

平成25年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	一般病棟の重症度・看護必要度に関する調査に必要な経費		担当部局庁	保険局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成25年度		担当課室	医療課		宇都宮 啓	
会計区分	一般会計		政策・施策名	I-9-1 適正かつ安定的・効率的な医療保険制度を構築すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	税と社会保障一体改革大綱(平成24年2月17日)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	保険医療機関の機能・役割等を明確にし、各保険医療機関で集めている看護必要度データと必要度の評価体制等を調査・分析し、保険医療機関の機能を明確にし、診療報酬改定の基礎資料とすることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	現在、看護必要度を評価することを診療報酬上の施設基準としている7対1、10対1、一部の13対1の保険医療機関から、せん妄や認知症等による看護の手間を踏まえた新たな看護必要度についてデータ収集を行い、また、協力医療機関についてはタイムスタディを行い、患者の状態像と看護ニーズや看護機能を適切に評価する方法及び基準を調査・研究する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		当初予算			34	0	
		補正予算					
		繰越し等					
	計				34	0	
	執行額						
執行率(%)							
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)
	診療報酬の算定要件を決めるために、看護必要度の点数分布及び評価体制について調査・研究することを目的としていることから、定量的な指標を示すことは困難である。		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込
	診療報酬の算定要件を決めるために、看護必要度の点数分布及び評価体制について調査・研究することを目的としていることから、定量的な指標を示すことは困難である。		活動実績 (当初見込み)	-	-	-	-
					(-)	(-)	(-)
単位当たりコスト	-		算出根拠	-			
平成25・26年度予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由			
	看護必要度調査	18	0	他の調査(「診療報酬体系見直し後の評価等に係る調査に必要な経費(入院医療等の評価に関する調査研究)」)と併せて行うことにより、単独での要求は行わないこととしたため。			
	タイムスタディ調査	10	0				
	諸費	6	0				
計	34	0					

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国 必 費 投 入 の	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	医療の質の向上、提供体制の効率化等が期待できることから、優先度が高い事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	分析データを診療報酬改定を行う上での議論に資するための基礎資料となるため、国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的（成果目標）の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	医療の質の向上、提供体制の効率化等が期待できることから、優先度が高い事業である。		
事 業 の 効 率 性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		-	-		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-	-		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		-	-		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-	-		
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		-	-		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。（理由を右に記載）		-	-		
事 業 の 有 効 性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-	-		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		-	-		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-	-		
重 複 排 除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。 （役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載）		-	-		
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点 検 結 果	執行については、総合評価落札方式で行う予定であり、特段の問題はないと判断。					
外部有識者の所見						
点 検 対 象 外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
-	-					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
-	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	-	平成23年	-	平成24年	-

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省
34百万円

(事業の企画、全体調整等、事業全体の進行管理)



【総合評価落札】

委託業者
34百万円

(事業の企画に沿った実際の調査の実施、回収した調査結果の集計)

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
しているかについて補足する)
(単位：百万円)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2		平成25年度新規事業			
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					